

輸血テクニカルセミナー2019 募集要項

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 理事長 松下 正
 輸血検査技術講習委員会 委員長 井手大輔
 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会長職務代行 代表理事副会長 横地常広

日本輸血・細胞治療学会および日本臨床衛生検査技師会は、輸血検査技術の向上のみならず、標準的技量を持ち、輸血検査の質を担保出来る輸血検査担当技師の育成を目指しております。

様々な反応に対応する知識、技術を得るためには、経験が大変重要となります。

本年度のテーマは、「予期せぬ反応に対応できる技師の育成」として企画しました。

近年話題となっている“分子標的治療薬剤”を使用した患者は、自己抗体保有患者もしくは高頻度抗原に対する抗体保有患者と類似した反応態度を示します。今回のセミナーでは、前記の患者を想定し、それぞれの検査の対処法についての手技を確認する予定であります。

是非とも多くの参加者のお申し込みをお願いいたします。

記

1. 日程：2020年3月21日(土) 13:00～17:00、3月22日(日) 8:30～16:00
2. 会場：東邦大学医学部大森キャンパス
3. 対象：日本輸血・細胞治療学会会員または日本臨床衛生検査技師会会員
4. 募集人数：① 講義+実技 80名 ② 講義のみ 40名
 (募集定員を超えた場合は抽選とし、1施設1名の参加とさせていただきます。)
5. 参加費：① 講義+実技 20,000円 ② 講義のみ 5,000円
6. テーマ：予期せぬ反応に対応できる技師の育成
 - A. 講義 (3月21日(土) 13:00～17:00)

司会：福島県立総合衛生学院 教務部	安田 広康
東邦大学医療センター大森病院 輸血部	奥田 誠

 - 1) 輸血検査における予期せぬ反応時の対応

東北ブロック血液センター 品質部検査一課	伊藤 正一 先生
----------------------	----------
 - 2) 自己抗体保有患者における検査の進め方・輸血の選択について

都立駒込病院 輸血細胞治療科	森山 昌彦 先生
----------------	----------
 - 3) 輸血検査に影響を及ぼす血液疾患とその治療法

日本赤十字社血液事業本部 技術部次長	高梨 美乃子 先生
--------------------	-----------
 - 4) Daratumumab 使用患者の検査～輸血部門の対応～

東邦大学医療センター大森病院 輸血部	日高 陽子 先生
--------------------	----------
 - B. 実技 (3月22日(日) 9:00～16:00)

進行：熊本大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部	福吉 葉子
東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科 輸血室	板垣 浩行
岡山大学病院 輸血部	浅野 尚美

 - 1) 間接抗グロブリン試験で汎反応を示す検体に対する不規則抗体検査
 - 2) PEGを用いた自己抗体吸着法
 - 3) 赤血球のDTT処理と分子標的薬剤の投与検体に対する不規則抗体検査
7. 主催：一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会
 共催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
8. 事務局：近畿大学病院 輸血・細胞治療センター 連絡先：072(366)0221 FAX：072(368)1025
 受付担当：井手大輔
 実行委員長：近畿大学病院 輸血・細胞治療センター 井手大輔
9. 申込要綱：別紙QRコードもしくはURLからのWeb申込み、または(輸血テクニカルセミナー2019参加申込書)に記入の上、FAXでお申し込みください。
10. 申込み開始日、締切日：2020年1月13日(月)9:00から2020年1月31日(金)17:00まで
 抽選結果は、2020年2月7日(金)発送で各施設へ郵送でお知らせいたします。
11. 昼食・宿泊については各自で手配お願いします。
12. 実技を受講される方は、白衣、筆記用具、試験管立て(12mm管、50本用)、検査用手袋、タイマー、50μLが取れるマイクロピペットとチップ数本を持参してください。

Web での申込み

輸血テクニカルセミナー2019 申込み

URL : <https://forms.gle/s7BAGiRaT8eA9PYr9>

QR コード



Web に申込書がございます。指示に従って入力をお願いします。